

令和6年度 江戸川区立二之江第二小学校 人権教育に関わる年間指導計画 第5学年

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
学級経営	<学年目標> ・友達を思いやり、助け合う子 友だちと助け合おう 児童相互の関係をつかむ				学期のめあてをカードに作成し、教室に掲示する 児童理解を深める				係活動を充実させ、お互いの協力関係を育てる 児童相互の関わりを大切にする		最高学年にむけて、目標をもって生活を送る					
国語	<声に出して伝え合おう><心を見つめて読もう><内容を的確におさえながら読もう> <考えを伝え合って深めよう><生き方を見つめて読もう><本の世界を深めよう> <課題を見つけて伝え合おう> 言葉の働きの気をつけて話し合う 登場人物の心情の移り変わりを読む 自分の事象に対する見方や深めたりする。とらえ方を広げたり、相手に意見をはっきりと述べる テーマに対して理由をはっきりさせて自分の意見をまとめる 登場人物の生き方に共感しながら読む 読書発表会を通して考えを広げたり深めたりする。 日本語について調べ、グループで工夫しながら発表する															
算数	少人数指導・チームティーチングによる、きめ細かい一人ひとりを大切にした学習指導															
社会	<わたしたちの生活と食料生産> 稲作、水産業について調べ、農林水産業に携わる人々の暮らしや工夫及び努力を理解するの生活の			<わたしたちの生活と工業生産> 工業について調べ、工業に携わる人々の工夫や努力を理解する。			<わたしたちの生活と情報> 通信などの産業について調べこれらに携わる人々の工夫や努力を理解する、			<わたしたちの国土と環境> 自然の特色に合わせて、人々の生活の様子に変わりがあことを理解する						
体育	<運動会に向けて> 運動会の練習を通して、クラスの輪、学年の輪を深める						<持久走記録会に向けて> 友達と同じペースで走りながらコミュニケーションを深める									
道徳	まんが家になろう (個性伸長)	消えたマイケル (公正・公平)	待合室で出会った少女 (礼儀)	もう一度エベレストへ (希望・勇気)	命の朝顔 (生命尊重)	言葉の贈り物 (友情)	たまごやき (家族愛)	すれちがい (謙虚・寛容)	稲村の火で命を救え (生命尊重)	天からの手紙 (生命尊重)	くずれ落ちた段ボール箱 (思いやり・新設)	誰も知らないニュース (自由・自律)				
総合	米作りにチャレンジしよう 米作り体験をし、知恵や工夫を調べる。			This is 日本! 日本と外国語の文化を知り、多様性のある社会の実現に向けての課題をもつ。			米作りにチャレンジしよう 稲刈り体験をし、知恵や工夫を知る。			1年間の成長をまとめよう 高学年としての自覚をもつ。						
特別活動	にこにこ班による異年齢交流 ・異年齢の児童が互いに助け合い、協力することを通して、自主性・責任感・連帯感・思いやりの気持ちを育てる。 <にこにこ班遊び> ・異学年活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。 <学年遠足> ・異学年活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育て <にこにこ班遊び> <にこにこ班遊び> <にこにこ班遊び> <にこにこ班遊び> 異学年活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育て <6年生を送る会> ・お世話になった6年生に感謝する。 異学年活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる <ユニセフ募金> ・世界の国々、人々に目を向け、自分たちにできることを考え、実行する。															
学校行事等	<入学式> ・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。		<運動会> ・目標を定め、力を合わせて競技などに取り組み、達成感を味わう。						<学芸会> ・友達と協力して目標に向かう力や自己表現力を養う。				<持久走> ・友達と励まし合いながら取り組み、目標をもって自己の力を主体的に発揮しようとする態度を養う。 ・共同生活を通し、協力し合うことの大切さを学ぶ。		<卒業式> ・6年生に感謝の気持ちを持ち、卒業を喜び合う。	
保護者・地域との連携	<保護者会> ・学校教育に対する保護者の理解を深める。		<個人面談> ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		<保護者会> ・学校教育に対する保護者の理解を深める。		<道徳授業地区公開講座> ・学校教育に対する保護者の理解を深める。 ・授業参観を通して道徳科の理解を図る。		<個人面談> ・児童の具体的な様子を保護者に知らせる。		<保護者会> ・学校教育に対する保護者の理解を深める。					